

9月3・4日開催

▼各常任委員会での質疑の主な内容は次の通りです。

総務経済 常任委員会

◎総務課所管

◆複合施設建設

Q 外構工事の内容は。

A 進入路位置の変更と前庭の撤去。事業費は概ね7億5千万円程度を見込んでいます。

Q 財源は何か。

A 過疎債(充当率70%)を見込んでいます。過疎地域指定の延長が前提となるが、指定されなかった場合は公共施設適正管理推進事業債(充当率50%)を活用する。

ただし、来年度は逆水論田線などの事業もあり、全体事業を見て判断する。

Q 過疎指定の延長の見込みはあるのか。

A 国で、過疎地域の指定枠を狭める動きがあり、指定されるか

未定。前回人口減少率の指定要件(マイナス21%)ぎりぎり

で指定されたため、条件が厳しくなると指定を受けられない可能性はある。

Q 新型コロナウイルスに伴う臨時交付金について

◆子育て世帯への子育て支援金給付事業

Q 新生児に対する定額給付金10万円を、今後とも継続していくために条例化すべきではないか。

A 誕生祝金として既に5万円の給付がある。また、村では新入学などの節目に子育て支援策としてそれぞれ祝金を支給している。

◆役場事務室分散

Q 旧永田幼稚園を整備するが、どの課が使用するのか。

A 会議室としての利用を想定。また、今後複合施設建設が始まる際の公民館事務室の移転先としても検討中。

Q 公民館事務室とした場合、複合施設建設の間、公民館事業や福祉事業はどこで実施するのか。

A 検討中。旧永田幼稚園の他、旧蓬田中学校の利用も想定。改築費用等の問題もある。

◎健康福祉課所管

◆エアコン設置

Q 設置場所は。

A 福祉センター内。食堂ともう1室に設置予定。災害で避難所になった際、具合の悪い方の対応等で複数のスペースが必要になるため。

◆介護保険

Q 介護保険料が今後上がると思われる。

A 国民年金のみの受給者には大きな負担となる。他自治体では15段階に分けているところもあり、本村でも保険料の検討ができないか。

A 現在の国の基準から、非課税の方である下

から4段階までは変えられず、本人が課税となつていての方

の分を分けて15段階にしているところもある。そのために、現在(低所得者向けの対応として)高額サービスや減免等に対応している。今後

も調査検討したい。

◆障がい福祉

Q 障がいを持つ児童の通所施設は村内にできないか。

A 支援学校の近くに設置されていることが多いが現状、NPO等が設立することになる。

◎産業課所管

◆産業振興

Q 水田のドローン防除の散布は検討しているのか。

A 防除が普及すれば面積あたりの単価も下がるといふこともあり、現在は推移を見守っている。

Q 2年度の県外導入事業は6頭と少ない原

因は。

A 申請数の減少によるが、保留件数は増えている。

◎教育課所管

◆学校教育

Q GIGAスクール構想でタブレット等が支給され、オンライン授業になった場合の機器や通信料の支援はどうするのか。

A 通信状態等の複雑な問題が多々ある。今後検討はしていきたい。

◆こども園

Q 看護師の有資格者は配置されるのか。

A 現在のところ未定。

保健師等の有資格者を配置したい考えであり、要望している。

Q 開園が11月24日と年度途中だが、3学期等の区切りがいい時期にはできないのか。

A 小中学校と違って学期はなく、時期は問題ない。冬学期前に開園することによって、保護者の方に送迎に慣れてもらいたい。

【総務経済常任委員会報告】

○現地視察について

農業集落排水事業管路清掃業務委託(上蓬田字向館地内)等、村内9か所を現地視察しました。

次の点について要請します。
・ 昨年の台風19号による災害復旧工事の早期完了と、工事に係る監督業務、竣工検査については万全の体制で実施するとともに、工期の順守が図られること。
・ 役場庁舎裏の旧プール跡地を整備し、早期に有効活用を望む。
・ 監査委員の決算審査意見書での要請事項等、十分に検討・対処し、改善を図ること。

○請願

地方財政の充実・強化を求める意見書提出請願
全会一致で採択

文教厚生
常任委員会

◎総務課所管

◆複合施設建設

Q 工事中は公民館の事務室・調理場をどう確保するのか。

A 2パターン考えている。一つは、旧永田幼稚園を事務室として利用。もう一つは、旧蓬田中学校への移転。調理場は農業構造改善センターの活用など、できるだけ利用者の希望に沿うようにしたい。

◆財政シミュレーションについて

Q 令和7年度が償還のピークと予想されるが返済額は。

A 9億円を予定。

Q 標準財政規模は。

A 29億円を見込んでいます。交付税も増え、返済も増えるということ。

◆密集軽減のための輸送能力増強事業

Q 中型バスのみにする

のか、今あるマイクバスと合わせて2台使うのか。

A 2台使う。現在マイクバスの利用が年間163回程度ある。その他250万円程度の支出があり、2台使って支出を抑えたい。

◆PCR検査

Q お盆と正月を対象期間としているが、常時対応は可能か。

A 一般の方は、役場を通して病院と調整のうえ可能。成人式対象者のPCR検査は村で対応する考えがある。今までに12名が受検。新成人を対象としても予算枠はあると考えている。

Q 平常時の学生対応は可能か。

A 対応可能。

◎税務課所管

Q 滞納者は他税目でも重複しているか。コロナの影響で働けないなど非正規雇用者もいると思うが、そういった税金を払っていない滞納者でも

保険を使って病院を受診しているのか。

A 通常、保険証は10月からの1年交付となる。滞納者については国民健康保険資格審査委員会を開催し、短期保険証や資格証明書にするかを決めるための審査をし、交付している。

Q 滞納者に督促や催告はしているのか。

A 定期的に行っている。

Q 以前、同じ村の職員が徴収するのは難しいということ、石川管内の職員が徴収するという話があった。その件は進んでいないのか。

A 進んではいないが、他市町村からも徴収を専門とした広域圏組合について検討してほしいとの話は出ている。

◎産業課所管

Q コリの補正予算について、使い道は。

A 種類を増やしたが、うまく咲かなかった品種があったため植え替えしたい。

Q 道の駅について、雨が降った際の対応として、バックヤードに簡易的な雨避けが必要ではないか。

A 検討する。

Q ラジコン草刈機を更新できないか。オペレーター養成も必要ではないか。

A 更新のため、補助事業を探していきたい。オペレーターも育成していきたい。

Q 薬草栽培の成果は。

A 薬草法もあり販売が難しい。栽培しても6次化商品だけでは少量しか活用できない。奥羽大と契約し今年5年目で最終年となるので、方針を決めていきたい。(要望)

・暗渠排水事業の要望は多くある。来年は予算を確保し事業を継続してほしい。

・米価が大幅に下落した場合、コロナ対策事業でコメ農家支援策を考えてほしい。

◎地域整備課所管

Q 北須川(こども園裏側)について、県にどのような要望をしているのか。

A 県と村担当者によるまちづくり意見交換会において、老朽護岸の改修を要望している。また今年度から、こども園付近の県道との交差点で、見通しが悪い箇所についても要望をしている。

◎教育課所管

Q 中学校の修学旅行は検討中とあるが、ぜひ実施してほしい。生徒達にとって思い出になる行事であり、

予算の援助をしてでも可能な限り実施してほしい。

A 9月に延期したが、予定していた山梨県・静岡県方面でのコロナ感染拡大により見送った。学校祭以降の時期に県内・隣県などでの実施を検討している。

Q 複合施設建設で、公民館職員の意見は反映されているのか。

A 公民館、健康福祉課、総務課で連携し、それぞれの分野での意見を出し合って設計を進めている。

【文教厚生常任委員会報告】

次の点について要請します。

・昨年の台風19号。新型コロナウイルス感染症の影響により、こども園の工期が延長されたが、早期完成に向けて現場内安全に取り組み進めること。

・役場庁舎裏の旧プール跡地は、総合運動場の法面保護から早期に整備し有効活用されることを望む。

・監査委員の決算審査意見書での要請事項等、十分に検討・対処し、改善を図ること。

◎請願

「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書の提出を求める請願

全会一致で採択